

意欲的に学び 心豊かでたくましい子



鉢伏の空

能登町立柳田小学校
学校だより 第8号
令和3年10月27日

「挑戦し、感動いっぱい」の柳田小学校



錦秋を味わい楽しむ!
一人一人が輝く時!!

運動の秋、学習の秋 ～やなぎっ子活躍～

10月は、運動の秋、学習の秋を満喫することができました。運動の秋は、マラソンです。児童は休み時間になると毎日運動場に出て、太陽の光を浴びて走りました。その姿が実によく、走るたびにたくましくなっていく姿を感じることができました。

校内マラソン大会当日も、自分の力を精一杯出し切り走る姿、そして、それを精一杯応援する姿があり、「挑戦し、心豊かなやなぎっ子」の姿を見ることができました。

学習の秋は、研究発表会です。去る10月20日(水)、本校において「石川県教育委員会指定 いしかわ道徳教育推進事業 研究発表会」が開催されました。コロナ禍の影響により、昨年度は発表会が中止となり、実に2年越しの研究発表会でしたが、ようやく迎えることができました。

その間、コロナ禍の影響を受けながらも、できることを模索し、研究を継続させてきました。

研究の一つは「より良い授業の追求」です。どうすれば児童が自分の考えを持ち、その考えを深めていけるのか。そして、自分の生き方について考えることができるのか。研究授業等を通して教師みんなで考えました。教師の学びは、児童の学習に向かう力へと反映し高まり、当日は、多くの先生方が参観される中、児童がしっかりと考えを述べる姿やみんなで話し合う姿、深め合う姿、生き方を考える姿を見ることができました。参観された先生方から、「授業がとてもよかった。」「児童が意見を述べる姿、学び合う姿が大変よかった。」と多くの感想をいただきました。

研究の二つめは、「地域の人に学ぶ機会を多くもつ」ことです。学校だけでなく、地域力を生かした道徳講演会や、ゲストティーチャー、体験活動などを通して、その方々の考えや生き方を学ぶことで、児童がものの見方や考え方を広げ、深める姿を見ることができました。来校された先生方からは「地域との連携がしっかり生きている。」「ゲストティーチャーの考えを聴くことができてよかった。」「保護者参加型の授業も行っていてすてきだと思いました。」と感想をいただきました。

この研究で得た学びを、今後の教育活動にしっかり生かしていきます。保護者の皆様、地域の皆様には、ご協力いただき心より感謝いたします。

地域の人に学ぶ機会は、11月も多く予定されています。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

学校長 角間 久美子

◇各種作品受賞者のみなさん

以下の内容で、児童が受賞していますので、紹介します。

種類	氏名	種類	氏名
JA 共済 交通安全ポスターコンクール 佳作	2年 山下 篤人	税についての作品(書道の部) 輪島税務署長賞	6年 西尾 亜夢
JA 共済 書道コンクール・条幅の部 金賞	5年 横山 理秀	税についての作品(書道の部) 輪島税務連絡協議会長賞 金賞	5年 横山 理秀
JA バンク石川「くらしの絵」コンクール 金賞	6年 西尾 亜夢	税についての作品(書道の部) 輪島税務連絡協議会長賞 金賞	6年 澁田 美佳
JA バンク石川「くらしの絵」コンクール 銀賞	2年 西尾 亜海	おめでとうございます！	

◇委員会が前期メンバーから後期メンバーへ引き継ぎました。9月24日(金)

6年生が中心になり、活動している委員会活動ですが、10月からは、後期の委員会のメンバーで活動しています。新しいメンバーになり、気持ちも一新し、柳田小学校がより楽しく過ごせる学校になるように、各委員会で知恵を出し合って、今年度の後半が充実したものになるようにしてほしいと思います。

委員会名	前期委員長	後期委員長
運営委員長	澁田 美佳	青木 乾龍
保健委員長	杉田 真人	仲谷 胡春
放送委員長	堂前 芽衣	道端 勇心
図書委員長	新池 怜椰	平 朔都
給食委員長	田尻 汐音	角 颯斗
体育委員長	二又 悠子	脇田 恭牙



【前期委員会】



前期から後期へ
バトンが渡され



【後期委員会】

◇校内マラソン大会 10月11日(月)

気温も低くなり、雨の心配もありましたが、予定通りマラソン大会が行われました。どの子も緊張感の中、スタートし、自分の精一杯の力を出し切りました。たくさんの声援の中、走り切った後には、苦しかった思いと共に、達成感にあふれていたのではないのでしょうか。応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

<マラソン大会1位入賞者>

学年	男子	女子
1年	駒寄 志道	石垣 寿奈
2年	野村 祈志	大古 遥
3年	山本 大翔	源 栞奈
4年	石垣 来寿	川崎 栞依
5年	源 柊哉	二又 綾子
6年	山本 悠太	二又 悠子



選手宣誓:6年 杉田 真人

11月の行事予定

～生け花（柳田小学校）～



1	月	学校公開①
2	火	学校公開②
3	水	文化の日 いしかわっ子駅伝
4	木	学校公開③
5	金	学校公開④ 紙ふうせんさん読み聞かせ(2年)
6	土	
7	日	タウンミーティング(仲谷さん参加)
8	月	中谷家見学(4年社会科)
9	火	
10	水	町器械運動交歓会(宇出津小)4年
11	木	特別支援学級との合同学習会(9:30珠洲分校) 紙すき体験(4年総合的な学習の時間)
12	金	紙ふうせんさん読み聞かせ(3年) クラブ(6限)
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	紙ふうせんさん読み聞かせ(4年)
20	土	
21	日	
22	月	親子読書
23	火	勤労感謝の日
24	水	能登消防署見学(3年社会科)
25	木	集金振替日
26	金	紙ふうせんさん読み聞かせ(5年)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	

◇PTA 親子行事について

PTA 健康安全委員会主催の PTA 親子行事は、日程が決まり次第、皆様にお知らせします。

◇11月3日(水)いしかわっ子駅伝

昨年度は、女子だけの参加でしたが、今年度は男女とも参加することになりました。3日の本番に向けて、選手は放課後に練習を開始しています。選手の皆さん、当日はがんばってください！

<男子の部>

鳥毛 来夢、源 柊哉、脇田 恭冴、高山 蒼侑、河端 大智、浦木 亮

<女子の部>

二又 綾子、二又 悠子、石垣 寿迦、千徳 純、仲谷 胡春、平瀬 咲妃

◇11月5日(金)の午後の日程について

【1・2・3・5・6年】

・14:05～14:50 5限 授業参観

※児童は14:55下校 3時バス

・15:00～15:45 6限 学級懇談

【4年】

・14:05～15:45 CAP

講師:まるおかクリニック院長 丸岡 達也 氏
※子どもがいじめ・虐待などの暴力から自分の心と体を守る暴力防止のための予防教育プログラムで、保護者ワークショップと子どもワークショップを別々の部屋で同時に行います。4年生の保護者はぜひ参加してください。

【学級懇談・CAP 終了後】

・15:55～16:30 PTA 専門委員会

研修広報委員会—開催

生活環境委員会—開催

健康安全委員会—開催なし

◇PTA 空き缶回収の収益について

9月25日(土)に行われた生活環境委員会による空き缶回収では、1765円の収益がありました。PTA 特別会計に入れさせていただきます。皆様、ご協力ありがとうございました。

◇いしかわ道徳教育事業研究発表会 10月20日(水)

石川県教育委員会指定「いしかわ道徳教育事業研究発表会」がありました。5限目には、道徳の公開授業を行いました。参観に来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。授業では、どの学級もペアや全体で話し合い、ねらいとする価値について、友だちの意見を聞き合いながら、真剣に考える姿がありました。

5限の公開授業後には、参加された先生方が体育館に集まり、全体会がありました。全体会では、東京学芸大学附属小学校の教諭である 幸阪 創平先生のズームによる模擬授業と講演がありました。「星野君の2塁打」という6年生の教材を題材に、多角的な見方・考え方をしていくために、どのような手立てがあるかについて、参加者の発言を交えながら、教えていただきました。発表会は終わりましたが、これからも子どもたちの心豊かでたくましい心を育むために、取り組んでいきたいと思ひます。そのためには、保護者や地域の皆様との連携はなくてはならない存在です。今後とも、ご支援ご協力をお願いいたします。

1年生
最後までおぼい強く



2年生
あきらめないで



3年生
目標に向かって



4年生
守り続ける地域の思い



5年生
本当の自由とは



6年生
困難を乗り越える
人間の強さや気高さ



なのはな
感謝の気持ちを表そう



全体会の様子

タブレットを通して、自分の意見を伝えています。
能登町以外の先生方は、ステージのスクリーンで参観しました。



<参加者の感想より>

- ・1年生の授業を参観させていただきました。授業前は元気いっぱいでしたが、授業が始まると静かにじっくり考える姿も見られました。その中に、1年生らしさもあり、すてきだなと思いました。
- ・4年生の授業を参観させていただきました。授業の中で地域に関する問いかけに、「こんな行事がある!」「参加したことがある!」など、とても反応が良く、日々地域とのつながりを意識している取組の成果なのではないかと感じました。
- ・子ども達の学びに向かう姿がとても良い。話の聞き方、うなずき方、話し方、それが自然な感じだった。価値に対してそれることなく、全員が自分の生き方について考えていた。